

大崎研究室への配属を希望する学生の皆さんへ

研究室への配属について

大学院生の研究室配属は、新領域創成科学研究科先端エネルギー工学専攻および工学系研究科電気系工学専攻から受け入れています。学部 4 年生の卒業論文の研究室配属は、工学部電子情報工学科・電気電子工学科から受け入れています。研究室について興味がありましたら、大崎教授まで、電子メール等で気軽にコンタクトしてください。

大崎博之：ohsaki@k.u-tokyo.ac.jp

大崎教授からのメッセージ

エネルギー、特に電気エネルギーを発生、輸送、利用する電気機器の性能・特性の向上に対する要求が高まる一方で、CO2 排出量削減や電力品質向上に対する要求を始めとする環境問題はますます重要性は増してきています。このような課題、問題を解決する電力用、輸送用、産業用の各種電気機器の研究開発を進める上で、若い研究者、技術者の力が求められています。エネルギーや環境、社会・経済などに幅広い関心を持って、超電導体などの新しい材料や技術の導入と最適設計などに基づく電気機械の研究にぜひ取り組んで欲しいと思います。何事にも積極的に取り組む学生であることを期待しています。



研究室の特徴

- 世界で誰もやっていない、オリジナリティの高い研究テーマに挑戦できる。
- 民間企業との共同研究や、材料・医学・生命科学・機械工学など他分野との共同研究も多数行っており、研究を通して視野を広げられる。テーマによっては、他施設も訪問して実験を行う。
- シミュレーション主体のテーマと、実験(ものづくり)主体のテーマの両方がある。希望次第では両方に取り組める。
- 研究の成果が上がれば、海外で学会発表する機会も与えられる。
- 研究室旅行や鍋パーティーなど、研究室生活におけるお楽しみも多数。
- 柏キャンパスと本郷キャンパスの両方の生活を楽しめる。キャンパス間の移動については、先輩たちが親切に相談に乗ってくれる。

卒業後の就職先（最近の例）

JR 東海、日立製作所、東芝、SONY、三菱重工、新日鐵エンジニアリング、東京電力、東北電力、商船三井、メルルリンチ、長崎国際テレビ、ヤマハ